

# かりがね

令和6年 2月 1日発行  
東根市立長瀬小学校



## 3「あ」⇔4「い」を考える一年。ラストスパート

### 「3学期の始業式の挨拶」より (一部抜粋)

3学期のスタートにあたって、みなさんにお話ししたいのは、「ゴール」ということです。スタートがあればゴールもあります。それはセットになっているものです。学校の一年は、4月にスタートして3月にゴールというサイクルで動いています。ということは、3学期の約3か月で「今年度のゴール」です。

今、皆さんの目には今年度のゴールは見え始めていますか。今一度、ゴールを「きりっ」とした目で見つめ、そこまで必ず行くという思いを新たにしたいと思えます。

短い3学期ですが、「ゴール」につくために大切にしたいことを今年度深く考えてきた4「い」というキーワード(「いいね」「いっぽ」「いって」「いつも」)の4つの点で考えていきましょう。

最初に「いつも」については、あいさつと自学を高めましょう。どうすることが自分の中での「あたりまえ」なのか、そうなるためにどうすることが、よりよくすることにつながるかをしっかり考え続けてください。

次に「いいね」については、日々の学校生活の中でふと感じた「自分の」そして「友達の」いいねを深く考えてみましょう。なぜ、いいねという思いが生まれたのか、その時の自分の周りの人たちの姿はどうかなど、何がいいねにつながったのかを考えましょう。

最後に「いって」「いっぽ」については、あしたに今日の生活をどうつないでいくかなど、どんな小さなことでもいいので、あしたに取り組みたいこと・がんばりたいことを考えてみましょう。それが、「いって」や「いっぽ」なのです。

新しい年にあたって、みなさんも、それぞれ、3学期の目標やめあてをもって頑張っていこうと思っていることでしょう。目標は、立てただけ、もっただけでは、意味がありません。自分の目標を達成するための「いっぽ」「いって」の努力を「いつも」続けていく3学期にしましょう。それが、「いいね」と思える日につながり自分を成長させることになるのです。

いっぽ

いって

いつも

いいね

### 交通指導員・見守り隊感謝の会での挨拶より (一部抜粋)

森谷・永瀬交通指導員さんや「てんとうむし見守り隊」の皆様から日頃受けていることを、3「あ」を通して、今一度考えてみましょう。

\*「あたりまえ」 指導員さんや見守り隊の方々が、みんなの安全な登下校を見守ってくれていること、「あたりまえ」のことでしょうか。長瀬地区では「あたりまえ」のことかもしれませんが、ほかの所ではそうでないところもたくさんありますし、それが当たり前だと思って、何か大切なことを忘れていないでしょうか。

\*「ありがとう」はどうでしょうか。 どうすることが「ありがとう」を皆さんに伝えることにつながるでしょうか。私は、あいさつで伝えるのは勿論ですが、**最終的には**事故なく家から「行ってきます」と言って、「ただいま」と帰ることが感謝のありがとうを伝えることだと思います。

\*「あした」はどうでしょう。たくさんの人に支えられ当たり前と思う一つひとつに「ありがとう」という気持ちで生活することが、必ず明るい「あした」につながるのです。

最後に、指導員さん、見守り隊の皆様方、本当に子ども達への愛情のこもった日々の活動、本当にありがとうございます。皆様方のご尽力により、今年度も大きな事故や事件に巻き込まれることもなく、安全に登下校することができました。子ども達と共に心より感謝申し上げます。

(文責：校長 沼澤 徹)

あした

あたりまえ

ありがとう

## 3学期 75名そろって元気にスタート!

きょうから3学期です。1年生のまとめと2年生になるじゅんぴをがんばろうとおもいます。わたしの「たい」を2つしようかいます。

1つ目は、かきぞめたいかいです。学校で「つけ」「とめ」「はね」「まがり」「おれ」に気をつけてかきぞめのれんしゅうをしました。かきぞめ大会では、お手本をよく見て、ゆっくりしていねにかきます。

2つ目は、じ学をレベルアップすることです。むずかしいじ学をどんどん書いてみたいです。たとえば、かん字をつかって文を作ったり、お父さんとい人をしらべたりしたいです。

もくひょうをもって、3学期もがんばります。

1ねん 大山 ななせ

ぼくは、3学期はくいのないようにせいっぱいがんばる学期にしたいです。

そのために、生活面では、進んであいさつをしたいです。春に転校してきて、みんなが声をかけてくれたので、すぐになれてみんなとなかよくなりました。おかげで、友達や先生にはいつでも進んであいさつができます。でも、地域の人には、はずかしさがあって、まだかんぺきではありません。長瀬地区の人にも元気を届けられるようなさわやかなあいさつをしたいです。

次に、「早ね」をがんばりたいです。すっきり起きられるように9時間は睡眠時間をかくほしたいです。

総合では、「きらきら納豆プロジェクト」で、納豆を150こ作って全校にとどけたいです。今からとても楽しみです。 3年 渡邊 薫

私の今年のおむすびの具は「しゃけ」です。「し」は「幸せ」、「や」は「約束」、「け」は「けんかしない」を組み合わせたからです。2学期まで少しずつ育てていると感じています。

3学期はこのおむすびの具をさらにおいしくして、6年生にもつなげたいと思います。特においしくしたいのは、「約束」の具です。あまり約束を守ることができていないからです。お母さんから頼まれた事をできていないことがありました。委員会などは、6年生からこえをかけてもらってから動くことがありました。メモをしたり周りの人と一緒に取り組んだりすることでできるようにしていきたいです。

学習面では、社会と算数がんばる約束を家族としました。算数は、文章をしっかりと読んで正確に答えられるようにしたいです。社会は、資料の読み取りをがんばりたいです。

「約束」を大切に考えることで、もっとほかほかの素敵なおむすびにしていきたいです。 5年 小野 愛織

(内容を抜粋して掲載しています。)

### 校内書き初め大会

一筆一筆集中して書きました!



### 「大谷選手からのプレゼント」届きました!



### 「雪遊び」

ようやくグラウンドに雪が積もりました



### 「豆つかみ大会」

「いぞ」・班のみんなの声援をうけて頑張りました!



大縄大会に向けて声を合わせて1.2...





# 学校NOW!

長瀬大好きプロジェクト進行中!  
We love Nagatoro!

# PART \* 2

ながとろの「ひと・もの・こと・とき」にふれる



だんごさしで国際交流!

大豆でいろいろ150

やさしさたくさん4年生!

1・2年生が小正月行事の「だんごさし」を行いました。2年生のリードのもと、だんごを作ったりみずきに飾りつけたりして楽しい時間です。今回は東根市の国際交流員のミヒヤさんとALTのアンワー先生も一緒に活動しました。1年間の願い事や夢を託した小正月行事になりました。また、ドイツのお正月のお話も興味深いものでした。

3年生の「大豆でいろいろチャレンジ150!」の納豆プロジェクトが完成しました。自分たちで育てた秘伝豆を使って長瀬納豆さんに150個の納豆を作ってもらいました。そして、全校生に2個ずつ配りました。パッケージや商品カードもついた本格的納豆です。さっそく食べた人からは「豆の味が濃くておいしい!」という感想が聞こえてきました。



4年生が「緑と幸せ応援団」の活動として、長瀬児童センターで交流会を行いました。今年2回目の交流会です。楽しい遊びや活動になるように準備を重ねて本番を迎えました。絵本の読み聞かせやおにごっこ、ミニ工作など、どれも小さいお友達に対する優しさが伝わってきます。4月から1年生になるお友達の入学も近づいてきました。楽しみですね。

## \* 想画特集 \*

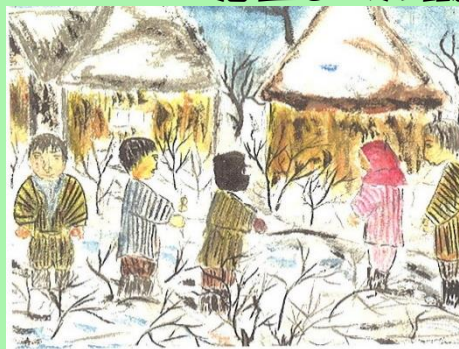
残そう! 昭和の記憶! 守り伝えよう! 長瀬の宝!

画文集『昭和の記憶』を中心に、想画の記憶をたどります。6年生が心に留めた作品の感想をお届けします。

## \* 想画まめ知識 \*



「雪道づくり」 結城政蔵 尋6 (78)



「晴れた日」 後藤永三郎 尋6 (836)

題名「雪道づくり」

昔は自分たちで雪道を作るのに苦労していたと思います。そのため、1年で冬が一番大変だったろうなと思います。昔は今より雪が多いけど、みんなで協力して道を作っていたんだらうなと思いました。

6年 結城奏人

題名「晴れた日」

晴れた日に雪が融け、草や木の枝が出てきます。もうすぐ春になるのかな、早いなという気持ちを表しているのかなという思いが伝わりました。晴れた日には外に出て、遊びたくなる気持ちが今も昔も同じだなぁと思いました。

6年 森谷夏芽

◇児童の絵の掲出を行うこの教室で、自分の絵を互いに見せ合ったり廊下や体育館に展示し、鑑賞しあったりしていた。子どもは自分の作品を大勢の人に見てもらうことがすでに喜びである。今度は、自分が苦心して製作した作品を家庭に持ち帰って飾るのである。子供の喜びはいかばかりだったか。このことは父母にとっても、日ごとに成長する我が子の姿を見ることであり、我が子を正しく理解するもとを知ることでもあった。一方には、学校の図画教育に対する理解を深めることにもなり、時には、この一枚の絵が一家団欒の中心となったのである。